

高知市議会だより

No. 241

令和8年6月1日

高知市議会

(年4回発行)



目次

3月定例会の概要、人事議案	2
代表質問、個人質問、休憩室	3～6
ステップアップ市商会議に参加	7
会派の意見	8
委員会の活動	9
議決結果、賛否一覧表	10～12

2月13日(金)に高知商業高等学校で開催された「ステップアップ市商会議」に広報広聴委員が参加しました。
詳しくは7ページをご覧ください。



無料アプリ「マチイロ」
高知市議会だよりがアプリで
読めます！



定例会の概要

3月定例会（第512回）を3月4日から26日までの23日間の会期で開催しました。

開会日には、行財政改革調査特別委員会、南海地震等災害対策調査特別委員会およびまちづくり調査特別委員会が中間報告を行いました。その後、市長が令和8年度一般会計予算など70件の議案について提案理由説明を行いました。9日から13日までの質問では、代表質問に4人、個人質問に11人が立ち、財政、防災対策、健康福祉行政、環境行政、商工振興行政、農林水産行政、教育行政などについて、活発な質問戦を展開しました。

市長提出議案

最終日には、犯罪被害者等支援朝例制定議案など70件の議案について、全会一致または賛成多数で、原案のとおり可決または承認しました。

また、教育委員会委員、固定資産評価審査委員会委員の選任議案の2件が追加提出され、いずれも全会一致で同意しました。

議員提出議案

最終日には、報酬並びに費用弁償条例の特例に関する条例制定議案など2件の議案を提出し、いずれも全会一致で原案のとおり可決しました。

意見書・決議案では、高額療養費制度の限度額引上げについて撤回を求める意見書議案など5件の議案を提出し、うち1件を賛成多数で可決しました。

人事議案

教育委員会委員
大澤 梨佐
固定資産評価審査委員会委員
伊藤 真 久保 徹
檜垣 和男

6月定例会の日程について

6月定例会の日程のめどは、次のとおりです。
開会予定日…6月12日（金）
閉会予定日…6月29日（月）
正式な日程は、5月下旬に開催予定の議会運営委員会で決定されます。

3月定例会（審議日程）

- 4日 開会
行財政改革調査、南海地震等災害対策調査およびまちづくり調査の各特別委員会中間報告 市長提出議案提案理由説明
- 9日 代表質問
平田 文彦（自由民主党・無所属の会）
岡崎 豊（市民クラブ）
- 10日
高木 妙（公明党）
下本 文雄（日本共産党）
- 11日 個人質問
戸田 二郎（自由民主党・無所属の会）
甲木 良作（自由民主党・無所属の会）
楠目慎一郎（市民クラブ）
宮本 直樹（日本共産党）
- 12日
野村 栄一（参政党）
伊藤 弘幸（公明党）
藤木真由美（日本共産党）
大久保尊司（公明党）
- 13日
横山 公大（自由民主党・無所属の会）
伴 武澄（さきがけ高知）
大田 芳男（自由民主党・無所属の会）
- 16・17日 常任委員会
24日 予算決算常任委員会全体会
26日 常任委員長報告 討論
採決 人事議案提案理由説明
採決 閉会

会派の構成と電話・FAX 番号

自由民主党・無所属の会(13人) TEL 823-9401 FAX 873-0121
 公明党(6人) TEL 823-9403 FAX 871-2485
 市民クラブ(6人) TEL 823-9402 FAX 802-3055
 日本共産党(5人) TEL 823-9404 FAX 823-9558
 参政党(1人) TEL 803-5063 FAX 823-9350
 さきがけ高知(1人) TEL 856-9587 FAX 823-9350

※参政党、さきがけ高知のFAX番号は議会事務局直通です。

令和7年度 議会情報公開制度・個人情報保護制度

の利用状況をお知らせします。

○議会情報公開制度の利用状況

公開請求の件数 _____ 2件

○議会個人情報保護制度の利用状況

- (1)作成および公表すべき個人情報ファイル簿の有無 _____ なし
- (2)開示、訂正および利用停止請求の件数 _____ なし
- (3)苦情処理の件数 _____ なし



代表質問



自由民主党の
無所属
ひらた 文彦
平田 文彦



令和8年度当初予算

問 令和8年度当初予算の全体概要と、編成に当たり特に重視した点を市長に聞く。

答 「持続可能で安全・安心な高知市へ」をテーマに編成した。学校やスポーツ施設等の安全対策を重点に、南海トラフ地震対策の強化や子育て支援の拡充など、活力ある地域を築く施策を推進する。

子育て・人口減少対策

問 人口減少幅の縮小や若い世代の転入増加は、子育て支援による構造的変化の兆しといえるのか。

答 若い女性の転出超過数の縮小や出生数の増加は明るい兆しである。結婚新生活支援や子ども医療費助成の拡充など一連の施策が手応えとして現れ始めており、市民ニーズに即して的確に深化させ、施策の実行性をさらに高めていく。

ごみ収集「高知方式」の今後

問 継続に向けた方策を聞く。

答 市民・行政・再生事業者の協働による「高知方式」は全国に誇れる取り組みであり、財政面にも多大な貢献をいただいている。

一方、担い手不足が課題であるため、若手職員を交えたワーキンググループを令和8年度早々に立ち上げ、具体策を検討していく。

市街化調整区域の利活用

問 市街化調整区域の規制緩和・利活用に向けた検討を行う考えがあるか伺う。

答 規制見直しを求める声を受け、一定の条件を満たす場合の地区計画の緩和を検討し、将来の都市計画マスタープランの見直しの際にも規制緩和を検討していく。

よさこい高知文化祭2026

問 よさこい高知文化祭2026の注目を、観光振興や移住・定住人口の増加にどのようにつなげていくか聞く。

答 よさこい高知文化祭2026の開催を好機に、本市の魅力を伝え、来訪者の満足度を高めることとでリピーターの創出につなげる。

高知の食や自然の魅力体験を通じてファンづくりを行うとともに、令和8年度は、移住特設サイトのリニューアルを行うなど情報発信体制の強化を図り、移住希望者のニーズに合わせた支援体制により、

さらなる移住・定住人口の増加につなげていく。



市民クラブ
おかざき ゆたか
岡崎 豊



市政運営の原点

問 「住民の福祉」とは何か。

答 福祉施策に限らず、産業・防災・交通等全分野の取組により、命と財産を守り、安全安心な環境をつくることと市長は答弁した。

問 人口縮小局面において何を守り、何を優先するのか。

答 いずれの分野の政策も切り捨てず調和を図る。一方で見直しを行い、費用対効果の最大化を追求すると市長は答弁した。

財政の持続可能性

問 どのような状態を指すのか。

答 実質収支の黒字、公債費比率10%未満等の財政指標を設定し、達成に向けて健全化の取組を進めていると市長は答弁した。

問 現行の財政構造で可能か。

答 現行の延長では、安定的運営は困難であり、構造改革が不可欠と市長は答弁した。

新県民体育館整備と教育環境

問 県との協議で、譲れない条件を提示していたのか。

答 隣接する教育施設の利用者の気持ちが一番重要と考え、再三にわたり県に「教育的配慮」を強く求め、最大限の配慮を行うことが県から示された」と市長は答弁した。

問 施設維持の総額と必要削減規模を問う。

答 今後30年間で約5340億円を要するが、人口減少を勘案すると負担可能額は約半分、現状の約半分の延べ床面積での再整備が求められる」と市長は答弁した。

学力向上と働き方改革

問 「ことばの力」は教育の柱となるのか。

答 全教科の土台となる重要な力であると捉えている。令和8年度から「未来を紡ぐことばプロジェクト」を立ち上げ、全校で推進していくと教育長は答弁した。

評価指標は何か。

答 全国学力・学習状況調査等も指標の一つ。ことばの力シートの自己評価欄も今後の取組に生かしていくと教育長は答弁した。

休憩は取得できているか。

答 休憩時間が45分に達していない現状がある。働き方改革により、子どもに向き合う時間を創出し、学力向上や教員の質の向上を目指していくと教育長は答弁した。



公明党
たかぎ たえ 妙
高木



市長の政治姿勢

問 「非核三原則」の堅持について市長の所見を問う。

答 わが国は世界で唯一の戦争被爆国であり「核兵器を作らず、持たず、持ち込ませず」の非核三原則を国是として堅持することは、現在の複雑な国際状況を踏まえても、極めて重要なメッセージであると認識している。

防災対策

問 「事前復興まちづくり計画」で合意形成されたことの実現は。

答 計画の実現性を高めるには国の支援策や制度改革が不可欠であると考えている。また、復興に不可欠な土地の境界情報を把握するための地籍調査等の復興期間短縮に直結する既存事業に着実に取り組み計画の実現性を高めていく。

問 「バッククッキング」に対する本市の認識を問う。

答 「バッククッキング」は避難所で発生しやすい衛生ごみや食品ロスの削減のほか、貴重な水や燃料の節約にもつながることから、災害時において有効かつ実践的な

調理手法であると認識している。

さらに、離乳食や介護食、アレルギー対応食などの個別食への対応が可能であり、特別な機材を必要とせず、日常の延長線上で取り組める点も大きな魅力である。

問 パッククッキングの食料費を補助対象とすることを伺う。

答 令和8年度から参加者全員の食料費を補助対象とする。

問 アレルギー対応の備蓄は。

答 特定原材料等28品目不使用のアレルギー対応品のものとする方針に基づき、アルファ化米および即食タイプの食品の備蓄を進めている。また、「高知市災害時栄養・食生活支援活動マニュアル」における提供方針に基づき、災害対策本部を通じた調達や高知県栄養士会栄養支援チームなど、保健医療福祉活動に携わる災害支援団体と連携し、被災者へ必要な食品や物資を提供していく。なお、災害時の必要物資等は、個別対応が困難なことが予想されるため、行政の取り組みと同時に個人備蓄が不可欠であり、ご自身に対応した食料を3日分以上、できれば1週間分を備蓄していただくよう、周知啓発にも努めていく。



日本共産党
しももと ふみ お 文雄
下本



存立危機事態となっても特定利用港湾の「取り扱いは変わらない」というが、危険性増大は必至！

問 高市総理が台湾問題で「なりうるケース」とした「存立危機事態」の場合特定利用港湾として国からの協力要請の対象となるか。

答 県に確認したところ「存立危機事態」に至った場合には、事態対処法など関係法令に基づき、国により国民の生命や自由等に対する危機を排除するための対応となる。その場合、必要に応じて国内のあらゆる港湾が利用されることになるため、特定利用港湾としての指定の有無によって取り扱いは変わることはない。

問 市民生活に直接影響する事業（おむつ等家族介護用品引換券や災害遺児手当など）の見直しに

ついでには他市のように、財政状況とともに市民の声を聞く手法に転換すべきではないか。

答 検討途中の案を公表すれば、市民に不安や誤解を生じさせる。

一定の方向性が固まるまでは慎重に取り扱ってきたもの。これは議論を閉ざすものではなく正確な情報に基づき説明のため、特定の意見を避けることが目的ではない。

問 水源の確保、管理について支援をどのように評価しているか。

答 施設整備の支援については補助率が段階的に見直され、令和4年度には地元負担割合が2割から3割へと増加した。今後、地域の皆さまからのご意見を伺いながら見直しを検討するとともに、県にも働きかけ、飲料水確保に係る取り組みを強化する。

問 学校の給食費はこれまでの予算内で、保護者負担ゼロは可能か。

答 国の小学校等給食費無償化により、就学援助費の本市負担が大幅に軽減される分、教育予算を削減せず、国の給食費の基準を超える月額600円について、保護者負担なしとすべきではないか。

問 本市全体の財政運営は厳しい。今後の物価高騰など、総合的に判断すると、基準額を上回る金額を本市が負担し続けるのは困難。

個人質問



自由民主党
・無所属の
とだ じろう
戸田 二郎



事務事業見直し

問 「中学進学時祝金支給事業」は市長の公約であったはず。休止する理由は。

答 事業を開始した2年前には個々にわたる子育て支援があまりなかったが、国の支援が充実してきたことから休止と判断した。

問 ゴミ処理には多額の経費がかかっている。事務事業の見直しを機に、家庭ゴミ収集の有料化の機運を高めるべきでは。

答 他市に比べて安価な処理を実現している。改めて本市の現状を確認したが、新たな負担を求めることには慎重な判断が必要。



自由民主党
・無所属の
かつ き りょうさく
甲木 良作



女子野球の取組について

女子野球タウンの取組が移

住・定住へ与える効果と評価は。
答 本市としても、移住・定住の観点からチームとの連携は重要であると考えている。新たに本市へ移住し、チームに加入される選手へのインタビュー記事をSNS等で発信することにより、チームの取組や本市の魅力について、県外在住の若者に対し積極的にPRしていきたい。

また、よさこい移住という取組もあることから、今後は女子野球移住のような形での発信も進めていきたいと考えている。



市民クラブ
くずめ しんいちろう
楠目慎一郎



自動運転バスと今後の公共交通

問 自動運転バスは将来の選択肢である。運転手不足等の短期的課題にも対応し、既存路線を守ることが最優先事項。短期・中期・長期の時間軸の中で、本市の公共交通をどのように位置付け、どのような方向性で進めていくのか、市長の考えを聞く。

答 公共交通の諸課題に対応するため、短期は路線バス再編、デマンド交通の見直しや自動運転バス等の検討を進める。中期は本

市の公共交通の姿について議論を行い、変貌する地域課題も踏まえ、た公共交通の維持確保に努める。



日本共産党
みやもと なおき
宮本 直樹



年間最大6万円のおむつ等が購入可能な「家族介護用品支給事業」が廃止。在宅生活ができない

問 高知市は誰一人取り残さない理念。この事業は守らなければならぬ。市民の切り捨てでは。

答 真に必要なサービスを確保するために、激変緩和措置継続は困難と判断。理解してほしい。

新県民体育館は津波浸水想定区域。地下駐車場建設には市民から疑問の声。計画に無理がある

問 市民の命に影響はないか。事業主体は県であり、避難訓練などの防災対策を徹底していく方針などが示されている。



参政党
のむら えいいち
野村 栄一



おむすびステーションの設置を

問 児童生徒の朝食の欠食の実態を踏まえ、町内会、子ども食堂

と連携したおむすびステーションを設置してはどうか。

答 朝食支援を通じて、子どもたちの健全な育成や生活リズムの定着、さらには学習の基盤づくりにもつながるばかりでなく、コミュニティの活性化にも寄与する有意義な取り組みである。地域が主体的に運営されることにより多様で独自性のある取り組みが展開されるものと捉えている。地域の幅広い活動の展開につながるよう情報収集等の支援をしていきたい。

◆休憩室◆

記憶に新しい、ミラノ・コルテイナ2026冬季五輪のフィギュアスケート「りくりゆう」ペアが、ショートプログラム5位からの大逆転劇でペアで日本初となる金メダルの偉業を成し遂げられました。お二人の信頼関係に裏打ちされた強さに感動された方も多いのではないのでしょうか。

そして、何よりも諦めない強い心に学びたいと思いました。

(議会広報広聴委員 猪野恵)



公明党
伊藤 弘幸



健康増進のためのジョギング・ランニングコースの整備

問 令和8年度当初予算においてジョギングコースの一部の路面標示を再整備する予算が計上された。この事業概要を文化観光スポーツ部長に伺う。



日本共産党
藤木 真由美



答 市内23のジョギングコースの車両通行量等、利用者の安全性に問題がないコースのうち、利用者のニーズの高い鏡川沿いの新田コース、みどりの広場コース(A・B)、久万川コース(A・B)の3カ所5コースについて、道路面等の距離やルートの標示などの修復、再整備を実施する。

誰一人取り残さない、災害時にこそ要配慮者への支援を

問 化学物質過敏症などの「見えにくい困難」への配慮設計は。

答 高齢者や障害のある方、妊産婦や乳幼児、化学物質過敏症や

外国の方など、様々な方が生活する場所として、避難所運営を行う。児童クラブ土曜開設に向け前進

問 令和8年度からモデル事業を行うに至った経過や保護者負担などについて伺う。

答 入所申込書で把握した土曜日の就労状況でニーズの高かった春野地区において、毎週土曜日に開設する。今回は別途負担はない。



公明党
大久保 尊司



環境行政について

問 本市での環境に優しいバイオディーゼル燃料の活用について市長に伺う。

答 廃食用油は、さまざまな用途も含めて、国内外での注目が高まっていると聞いている。

本市での廃食用油の再生利用に向けては、バイオディーゼル燃料などの活用先を確保することも重要であるので、今後の検討に向けて、議員に提案していただいた内容を踏まえ、本市の実情に見合った仕組みの実現に向けて、県内外の先進地に関する情報収集をさらに進めていく。



自由民主党
無所属の会
横山 公大



ぼったくり防止条例策定

問 夜の繁華街で横行している悪質な客引きと高額な不当請求について、市の現状認識を伺う。

答 ぼったくりによるトラブルの発生、また消費者センターに報告があることを深刻に受け止めており、遺憾であり看過できない。

問 高知市独自のぼったくり防止条例を策定すべき時期にあるが、市長にその認識と効果を伺う。

答 条例策定の意義や有効性を認識しており、重点地区の指定や警備員によるパトロール等は抑止力や環境浄化に向け、高い効果が期待できる。事例を基に研究する。



さきがけ高知
ばん 伴 武澄



筆山文化会館は継続使用を

問 筆山文化会館は中心部に近く音楽関係者に人気の高い施設。存続できないのか。9億円かけて中心部から離れている春野に合築する理由を説明してほしい。

答 筆山文化会館は建て替えるの議論があったが、土砂災害特別警戒区域に指定され、不適となった。また春野公民館と合築すれば、有利な公適債を使えると判断した。危険な場所での使用を続けるわけにはいかない。

問 そんなに危険なら即刻使用を禁止すべきではないか。

答 利用者の声も含め検討する。



自由民主党
無所属の会
大田 芳男



街路樹管理の適正化と維持管理費の削減について

問 高知市の街路樹は約7800本で年間の維持費は約1億3千万円ですが、街路樹は毎年成長します。維持管理費も毎年増加していきます。財政状況が厳しさを増す中、街路樹の管理費の見直しは避けては通れない課題です。今後、市民参加型で縮小に向けた検討が必要ではないですか。

答 緑化に対する関係団体および学識経験者等で構成されている高知市緑政審議会がありますので、ご意見を伺いながらより良い都市緑化の在り方を検討します。

ステップアップ市商会議に参加しました！

2月13日（金）に、高知商業高等学校において、学校や高知市の現状、課題について意見交換を行う「第26回ステップアップ市商会議」が開催され、市議会から広報広聴委員会委員ら8人が参加しました。

当日は、高知商業高等学校の生徒、保護者、教職員、市議会議員の計45人が参加し、「学習環境」、「文化祭」、「体育祭」、「学校安全」、「地域・国際」の5つのテーマの分科会で意見交換を行い、その後、各分科会では出された意見を生徒が集約し、発表しました。

よりよい学校環境や行事づくり、国際協力、地域とのつながり等について話し合いました。高校生と

議員が交流できる貴重な機会をいただき、高校生ならではの視点からの意見を聴くことができました。今後も多くの市民の皆さまからご意見をお聴きし、議会活動等の参考にさせていただきます。

参加議員の感想

学生の提案が具現化する様子は、後輩や学校に対する愛情を感じました。今の環境は先人の礎。商業の未来にステップアップ会議あり。

横山 公大

今回のテーマは「文化祭」でした。生徒さんからも積極的な意見や提案が出され、今年の文化祭が楽しみにになりました。

西村 昭夫

「学校安全」分科会に参加。交通安全週間をつくる案など、意見を前向きに後押し実施に向けて考え合える場づくりが素晴らしかった。

岡田はるか

生徒の皆さんが主体での取り組みに「希望の未来」を感じました。体育祭について、意見交換した内容が実を結ぶことを願っています。

猪野 恵

「地域・国際」分科会に参加。生徒が主体となり、国際協力と地域交流をどう発展させていくのか、真剣に議論する姿が印象的でした。

藤本真由美

生徒の主体性とおもてなしの視点が光り、文化祭を更に磨くための実践的で前向きな意見交換に、大きな可能性を感じた分科会でした。

楠目慎一郎

第3分科会体育祭。騎馬戦を復活させ大盛り上がり。全校でのフットダンスを提案。次の体育祭が楽しみです。

岡崎 邦子

市商会議に参加し、生徒の皆さんが、地域の課題に取り組み、自らの考えを持って提案を行っている姿に感銘を受けました。

大田 芳男

会議録の閲覧

3月定例会本会議の会議録は6月上旬にできる予定であり、本庁舎1階の情報公開・市民相談センター、同3階の議会図書室でご覧になれます。

また、高知市ホームページ上の会議録検索システムで、平成6年12月定例会以降の本会議の会議録をご覧いただけます。

映像配信（インターネット）

本市議会ホームページで、本会議および予算決算常任委員会全体の映像を生中継および録画（過去1年間）で配信しています。

議会中継（ケーブルテレビ）

定例会の本会議および予算決算常任委員会全体の模様は、高知ケーブルテレビで生中継しています。

録画DVDの貸し出し

本会議および予算決算常任委員会全体の録画DVDの貸し出しを行っています。

貸し出し準備に時間を要するため、ご希望の方はあらかじめ、議会事務局にお申し込みください。

TEL 823・9400



会派の意見

3月定例会を振り返って

自由民主党・無所属の会

3月議会では、平田文彦議員が代表質問に登壇し、経済対策、財政再建に向けた取り組み、高知市総合計画の見直しなどの9項目の質問を行い、それぞれに対し、市長並びに執行部から明確な答弁を引き出しました。厳しい財政状況の中にある本市にとって、市民生活の安定と地域経済の活性化に一定配慮された内容である一方、財政健全化は短期的な延命措置ではなく、将来にわたり、持続可能な基盤を築く必要があることを厳しく指摘しました。また約300項目の事務事業見直しによって確保した総額3億4千万円余りの財源は、執行部をはじめとした本市職員の実績の結果であり、高く評価し、今後の有効活用を期待します。

個人質問では、戸田二郎議員、横山公大議員、甲木良作議員、大田芳男議員が登壇し、多角的観点から質問を行いましたので、それぞれの報告をご覧ください。
閉会日には、令和8年度一般会計当初予算に対し会派を代表して

高橋裕忠議員が賛成討論を行い、市長の明確な理念の下に、子育てや福祉、防災、教育など、市民の皆さまが将来にわたり希望を持つて暮らせるまちづくりを目指した極めて実効性の高い予算であると評価しました。なお、今回提出された意見書・決議案に対しては全て反対を表明しています。これらはすでに国会で議論がされており、市政に直接的に反映するものではないとの判断です。

公明党

生命・生活・生存を守る予算

今議会は、令和8年度一般会計予算および令和7年度一般会計補正予算等について、わが会派では、過去最高額の予算について、代表質問・個人質問・委員会等で市民目線の審議を行った。

中でも本年秋に高知県で初開催される「よさこい高知文化祭2026」開催事業など、8年度予算が高知市の観光振興に寄与することを期待する。そして長浜小学校のプール事故を受けて策定した「小学校における水泳授業の安全管理マニュアル」の実効性確保と安全対策強化のため、資格を有した専門監視員配置を求めた。
また会派が産後ケア事業の拡充

として推進した、里帰り出産に係る償還払い制度の創設を評価する。

市民クラブ

住民福祉と市政運営について質問

第512回定例会の代表質問では、地方自治法第2条に基づく市政運営の判断原理と住民福祉の在り方を軸に、令和8年度当初予算案、事務事業見直し、公共施設マネジメント計画を中心に議論しました。加えて、学力向上と働き方改革、学校給食の負担軽減、地域通貨を使った物価高騰対策、消防

広域化、平和の日記念事業についても取り上げ、市民生活に直結する課題をただしました。
市民クラブは、本市の持続可能性と住民福祉の両立を重視した市政運営を求め、将来世代に過度な負担を先送りしない責任ある財政運営も強く求めてまいります。

日本共産党

市民への説明なき事務事業見直し予算は認められない

2026年度一般会計では、財源確保を理由に事務事業の見直し

が進められ、市民生活に直結する施策の廃止・縮小が含まれ、暮らしへの影響が懸念されます。市民の理解と納得を得ながら進めるべきところ、声を聴かない歪みと偏りが見られる予算に反対しました。

国保特別会計では子ども・子育て支援金に伴う保険料引き上げが行われるもので、反対しました。
提出した「イランをめぐる軍事行動の即時停止等を求める決議案」は否決となりましたが、「高額療養費制度の限度額引上げ撤回を求める意見書」は可決しました。

参政党

昨年の暮れからまとまった雨が降らず、久しぶりに節水が呼びかけられた。まさか、濁水が起きるなんて。世界の中の日本。この度のイラン有事だけではない。平和へのまさかは起こり得る。改めて国の守りについて考えさせられる。

さきがけ高知

春野公民館は建て替え不要

春野公民館は老朽化が顕著であることは認めるが、地区には15もの公民館があり、隣接してピアステージという立派なホール付き文化施設がある。代替施設で社会教育活動は十二分に行える。

委員会の活動

2月3日から4月30日まで

予算決算委員会

3月定例会

16日と17日に、令和8年度水道事業会計予算など30件の議案について、総務、経済文教、建設環境、厚生各分科会で質疑を行った後、24日の全体会で討論・採決を行い、令和8年度一般会計予算および国民健康保険事業特別会計予算は賛成多数で、そのほかの議案については、いずれも全員賛成で可決または承認しました。

建設環境委員会

3月定例会

16日と17日に、市立児童遊園条例の一部改正議案など10件の議案の審査を行い、いずれも全員賛成で可決しました。

また、下水道管路の全国特別重点調査についてなど3件の報告を受けました。

厚生委員会

3月定例会

17日に、介護保険条例の一部改正議案など11件の議案の審査を行い、災害遺児手当支給条例の一部改正議案および国民健康保険条例の一部改正議案は賛成多数で、そのほかの議案については、いずれも全員賛成で可決しました。

経済文教委員会

3月定例会

17日に、指定管理者の指定に関する議案など6件の議案の審査を行い、いずれも全員賛成で可決しました。

また、飲料水供給施設物価高騰対策臨時特例給付金給付事業についてなど4件の報告を受けました。

総務委員会

3月定例会

17日に、犯罪被害者等支援条例制定議案など13件の議案の審査を行い、いずれも全員賛成で可決しました。

また、窓口開庁時間の短縮についてなど10件の報告を受けました。

特別委員会

行財政改革調査特別委員会

2月13日

事務事業の見直しについてなど2件の報告を受けました。

また、中間報告についての協議を行いました。

3月定例会

本会議で、外部監査の指摘事項への対応に関する件などについて中間報告を行いました。

4月23日

令和7年度行政改革の取り組み状況についてなど2件の報告を受けました。

また、今年度の取り組みについての協議を行いました。

まちづくり調査特別委員会

2月13日

中間報告についての協議を行いました。

3月定例会

本会議で、公共交通の活性化に関する件などについて中間報告を行いました。

4月16日

令和7年度第3回高知市地域公共交通会議の報告を受けました。

南海地震等災害対策調査特別委員会

2月6日

地区別事前復興まちづくり計画についての報告を受けました。

また、議会業務継続計画（議会BCP）に基づいた災害対応訓練の検証等について協議を行いました。

3月定例会

本会議で、大規模災害時における議会の業務継続に関する件などについて中間報告を行いました。



◆市長提出議案 議決結果

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
市第50号	高知市立龍馬の生まれたまち記念館条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第62号	令和7年度高知市水道事業会計補正予算についての市長専決処分の承認議案	承認(全員)
市第51号	高知市中心市街地活性化基本計画策定検討委員会条例制定議案	可決(全員)	市第63号	令和7年度高知市下水道事業会計補正予算についての市長専決処分の承認議案	承認(全員)
市第52号	高知市火入れに関する条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第64号	高知市過疎地域持続的発展計画策定に関する議案	可決(全員)
市第53号	高知市営土地改良事業等分担金等に関する条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第65号	包括外部監査契約締結議案	可決(全員)
市第54号	高知市土地改良事業換地委員会条例制定議案	可決(全員)	市第66号	市道路線の廃止に関する議案	可決(全員)
市第55号	高知広域都市計画事業下島土地区画整理事業施行規程に関する条例を廃止する条例制定議案	可決(全員)	市第67号	市道路線の認定に関する議案	可決(全員)
市第56号	高知市営住宅条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第68号	高知市清掃工場1号ボイラー二次過熱器等更新工事請負契約締結議案	可決(全員)
市第57号	高知市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第69号	高知市東消防署三里出張所新築工事請負契約締結議案	可決(全員)
市第58号	高知市火災予防条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第70号	仁ノ地区排水路整備工事(その9)請負契約締結議案	可決(全員)
市第59号	高知市立長浜小学校児童プール事故検証委員会条例を廃止する条例制定議案	可決(全員)	市第71号	債権の放棄に関する議案	可決(全員)
市第60号	高知市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第72号	訴訟の提起について	可決(全員)
市第61号	高知市上下水道企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第73号	指定管理者の指定に関する議案 ※高知市青年センター	可決(全員)
			市第74号	教育委員会委員の選任議案	同意(全員)
			市第75号	固定資産評価審査委員会委員の選任議案	同意(全員)

◆議員提出議案 議決結果

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
市議第1号	高知市報酬並びに費用弁償条例の特例に関する条例制定議案	可決(全員)	市議第5号	インボイス制度の負担を軽減する2割特例、8割控除の継続を求める意見書議案	否決(少数)
市議第2号	高知市議会委員会条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市議第6号	OTC類似薬の保険適用除外及び特別料金導入を行わないことを求める意見書議案	否決(少数)
市議第3号	高額療養費制度の限度額引上げについて撤回を求める意見書議案	可決(多数)	市議第7号	イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求める決議案	否決(少数)
市議第4号	障害のある子供に係る公的給付の所得制限撤廃を求める意見書議案	否決(少数)			

◆ 令和8年第512回定例会 議決結果

◆ 市長提出議案 議決結果

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
市第4号	令和8年度高知市一般会計予算	可決(多数)	市第28号	高知市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第5号	令和8年度高知市卸売市場事業特別会計予算	可決(全員)	市第29号	高知市職員特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第6号	令和8年度高知市国民健康保険事業特別会計予算	可決(多数)	市第30号	高知市物価高騰対策等短期継続融資基金条例制定議案	可決(全員)
市第7号	令和8年度高知市収益事業特別会計予算	可決(全員)	市第31号	高知市手数料並びに延滞金条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第8号	令和8年度高知市駐車場事業特別会計予算	可決(全員)	市第32号	高知市犯罪被害者等支援条例制定議案	可決(全員)
市第9号	令和8年度高知市産業立地推進事業特別会計予算	可決(全員)	市第33号	高知市東部健康福祉センター条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第10号	令和8年度高知市へき地診療所事業特別会計予算	可決(全員)	市第34号	高知市南部健康福祉センター条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第11号	令和8年度高知市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	可決(全員)	市第35号	高知市西部健康福祉センター条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第12号	令和8年度高知市介護保険事業特別会計予算	可決(全員)	市第36号	高知市土佐山健康福祉センター条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第13号	令和8年度高知市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決(全員)	市第37号	高知市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第14号	令和8年度高知市水道事業会計予算	可決(全員)	市第38号	高知市福寿園条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第15号	令和8年度高知市下水道事業会計予算	可決(全員)	市第39号	高知市特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第16号	令和7年度高知市一般会計補正予算	可決(全員)	市第40号	高知市障害者福祉センター条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第17号	令和7年度高知市卸売市場事業特別会計補正予算	可決(全員)	市第41号	高知市立児童遊園条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第18号	令和7年度高知市駐車場事業特別会計補正予算	可決(全員)	市第42号	高知市災害遺児手当支給条例の一部を改正する条例議案	可決(多数)
市第19号	令和7年度高知市産業立地推進事業特別会計補正予算	可決(全員)	市第43号	高知市児童福祉審議会条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第20号	令和7年度高知市介護保険事業特別会計補正予算	可決(全員)	市第44号	高知市子ども・子育て支援法施行条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第21号	令和7年度高知市下水道事業会計補正予算	可決(全員)	市第45号	高知市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定議案	可決(全員)
市第22号	高知市行政手続条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第46号	高知市国民健康保険条例の一部を改正する条例議案	可決(多数)
市第23号	高知市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第47号	高知市介護保険条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第24号	高知市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例制定議案	可決(全員)	市第48号	高知市指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第25号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)	市第49号	高知市保健福祉センター条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)
市第26号	高知市報酬並びに費用弁償条例の一部を改正する条例議案	可決(全員)			
市第27号	高知市職員給与条例等の一部を改正する条例議案	可決(全員)			

賛否一覽表

議案について、賛成、反対の双方あった場合のみ、表示しています。

Table with columns for 議案番号, 議決結果, and various council members (自由民主党・無所属の会, 高知市議会公明党, 市民クラブ, 日本共産党高知市議団, 参政党) with O and X marks indicating support or opposition.

賛成者は○とし、反対者は×とします。採決に加わらなかった者は棄とします。議長は採決に加わらないため／とします。



親子傍聴室

傍聴へのお越しをお待ちしております。

親子傍聴室のご利用や専用受信機の貸し出しを希望される場合は、議会事務局までお声がけください。

ぜひ、市議会の本会議へ傍聴にお越しください。市議会の本会議は原則として公開されており、どなたでも傍聴いただけます。本庁舎3階にある本会議場へお気軽にお越しください。議場の傍聴席は59席のほか、車いすスペースもあります。また、小さなお子さま連れの方に気兼ねなく傍聴していただけるよう、議場に個室の親子傍聴室を設置しています。先着順の2組程度までご利用できます。議場には、テレコイル付き補聴器、人工内耳を装着されている方に、音声はつきり聞こえる装置(難聴者用ヒアリンググループ)を傍聴席周りに設置しています。ご利用の機器または専用受信機によるご利用となります。

ぜひ、市議会の本会議へ傍聴にお越しください

編集後記
3月議会では、令和8年度予算の審議が行われました。代表質問・個人質問・委員会等で、事業ごとに詳細に議論がされました。広報広聴委員会は2月、高知商業高校の課題解決に向けて生徒、保護者、教職員で協議する「ステップアップ市商会議」に参加させていただきました。若い学生さんと交流ができ、色々な意見を聞かせていただきました。今後一人でも多くの市民の方の声を聞き、今後の予算審議にも生かしていきたいと思っております。(議会広報広聴委員)

本会議、委員会の日程をお知らせしています
市役所本庁舎の掲示板、高知市ホームページで本会議、委員会の開催日程をお知らせしています。
『高知市議会事務局の連絡先』
【電話】 823-9400 (直通)
【FAX】 823-9350
【メール】 kc-260100@city.kochi.lg.jp
議会に対するご意見・ご要望をお寄せください。